

一般社団法人LED光源普及開発機構

第7回 LED光源セミナーのご案内最終版

ディスプレイ&サインLED照明(点・線・面)シリーズNo.7

LED光源(照明)の「アジアガイドライン」創りへの模索

LED光源のもつ特性・特徴を研究、LED光源をもっと知って有効活用。

主催:一般社団法人LED光源(照明)普及開発機構

協力:株式会社総合報道「POPEYE」/株式会社マスコミ文化協会「サイン&ディスプレイ」

社団法人商業施設技術者・団体連合会(団体会員)/一般社団法人日本イベントプロデュース協会(団体会員)
【社商業施設技術者・団体連合会加入団体】全国商環境設計装備協同組合/協同組合日本店装チェーン/社インテリア産業協会社
日本ディスプレイ業団体連合会 日本マネキンディスプレイ商工組合/社日本商環境設計家協会 社日本ディスプレイデザイン協会社
日本サインデザイン協会/社北海道商業施設技術協会/社日本インテリアプランナー協会/社日本インテリアデザイナー協会

□開催日時:平成21年10月1日(木) 13:30~18:00 終了後18:30~親睦会/終了20:30 予定)

□開催場所:東京都千代田区内神田1-16-10 内神田サニービル

ハーモニーホール4階 会議室【ホール専用ダイヤル】03-3293-7996

□募集人数:100名(※定員に余裕がありますので当日午前中までOK)

参加料: LED機構会員:4,000円 / 団体会員:6,000円 / 未会員:9,000円

※終了後18:30から20:30まで親睦会を行います。(別途参加費1名4000円)

※お申込は別紙申込書に記入FAX後、参加費用は当日受付にてお支払いください。

※会場受付での対応を円滑にするため領収書当の受領は休憩時間にお申し付けください。

□セミナープログラム

● 受付開始12:30~ 会場OPEN13:00~

● 13:30~13:55

LED光源機構からの報告:一般社団法人化&東京LEDパレイ推進状況報告

司会進行:LED機構 理事長:小林治彦

第5期から名称を変更、機構として再スタート、千代田区秋葉原地区を中心としたLED産業の構築を開始。千代田区の省エネ啓蒙「アキバグリーンフェスティバル2009」から、新たなLED光源の普及開発活動を開始しました。今回のセミナーでは竹の子のように増えてきた「LED光源」を第3者の目で捉えた「暮らしの手帖」版「アジアガイドライン」創りへの模索段階で得たデータからLED光源(照明)の最新動向と推進状況を報告します。

● 14:00~15:00

基調報告:韓国LED光源(照明)産業の現状と課題(日本語)

講師:圓光大学 工科大学 学長(工学博士) 朴大熙氏

韓国のLED産業(電気産業)、LED関連行政機関に精通し、韓国の電気関連技術全般にわたって、影響力のある学長をお招きし、韓国のLED産業の実態と日本におけるLED産業の将来像を語っていただきます。

● 15:05~15:35

報告1:LED光源機構が奨励する「LED光源のアジアガイドライン」とは

講師:LED機構 デバイス担当理事 板谷陽介氏

最新FL40W型LED光源は政府の省エネ政策に相乗りし、メーカーは竹の子のように新商品を市場に投入していますが、日本におけるLED光源の基準・規格化が遅れていることから、ユーザーはその選択に苦慮しています。機構ではこの現状を考慮し、現状のFL40W型LED光源の「アジアガイドライン」を提案中ですが、その一端で得た、データをもとに「FL40W型LED光源比較表」を作成、今後のLED光源選択における参考値として表示します。

● 休憩 10分

● 15:45～16:30

報告 2:最新 FL40W 型 LED 光源の性能と技術展望

講師:株式会社カナモト 吉田道信氏

実際のビル設計(オフィス設計)の現場においてのLED光源(照明)選定を独自の照明設計技術で行い完工。一般照明とLED光源(照明)の特性の違いを体感、電球型LED光源、FL型LED光源、パネル型LED光源の実績についてそのノウハウを発表します。

● 16:35～17:00

報告 3:最新 LED 電球(光源)の技術と LED 光源輝度の限界とは?

講師:一般社団法人 LED光源普及開発機構 理事長 小林治彦

流通サービス業における電気の省エネ化は政府の各種支援資金が予算化され各所で省エネ型LED光源へのリニューアルが計画されていますが、現状の電球光源、FL型光源に匹敵するLED光源は少ないのが現状です。特に旧ダウンライト(ハロゲン球)をLED光源にする場合は形状の違いから断念する場合があります。LED光源は多品種少量生産から多種多様な商品が販売されており、それぞれの特性に合わせた用途別選択が今後のLED光源普及の鍵となっています。最新のLED光源の比較からその用途別対応事例を紹介、「明るさ感」について検証します。

● 17:05～17:30

報告 5:LED 光源の用途開発「LED 可視光線技術展望」

講師:株式会社大光デンシ 野本和蔵氏

LED光源は波動発光ダイオードから、その波長を使った技術開発は各方面で研究されています。「可視光通信」はLEDの振動を通信に活用する技術で、現在では 4000m以上の間隔での通信に成功しており、その技術を応用した「散乱可視光通信」は、今後の光源対光源の情報インフラにとって必要な技術として注目を集めています。

● 17:35～18:00

報告 6:将来LED光源に変わると予測される次世代光源「EL」の技術展望

講師:株式会社海光社 林 宏至氏

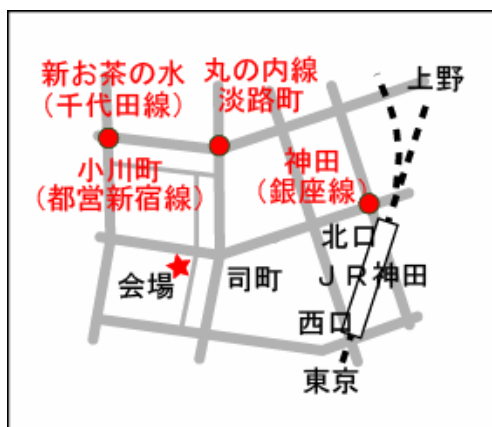
価格が高くて、寿命が短いと言われて来ましたがELも、最近の技術革新でLED光源に2～3年遅れで輝度、寿命、とも改善されてきています。今回は分散型無機 EL・無機薄膜 EL・有機 LED/面光源についての将来展望についてお話をいただきます。

● 18:30 より会場1階レストランにて名刺交歓会(親睦会)を開催します。

※セミナーのお申し込みはWeb申込書を記入FAXください。(FAX:03-5282-0229)

※会場ではLED光源(照明)メーカー20社の最新情報(カタログ)の配布を行う予定です。

(事務局にて「カタログライブラリーメーカー」を募集中です。詳しくは機構HPを御覧ください)



セミナー会場案内図

◆東京都千代田区内神田 1-16-10 内神田サニービル ハーモニーホール4階 会議室

◆お問い合わせは

一般社団法人 LED光源普及開発機構 東京都千代田区内神田 1-17-6 鹿島ビル2階 電話:03-5282-0229

FAX:03-5282-0224 e-mail:info@e-decoled.com 協会 HP www.e-decoled.com